

テレヘルス（遠隔診療）とは？



テレヘルス（遠隔診療）は、コンピューター、スマートフォン、タブレット型端末を用いてビデオ通話を使うか、もしくは電話通話にて、医療従事者から診察を受けることです。テレヘルスは、医療機関が遠くにある場合、診療所を訪れる交通手段の確保が難しい場合に特に有効です。

今般の新型コロナウイルス感染症という公衆衛生の危機に際し、テレヘルスによって、社会的距離を保ち、患者と医療従事者双方の安全を確保することができます。対面診察に出向く前に、テレヘルスによって体調が悪いと訴える患者が新型コロナウイルスに感染していないかを見極めることもできます。

テレヘルス

ご存知でしたか？

利点

- ✓ 出向く必要なし
- ✓ 費用減
- ✓ 時間削減
- ✓ 患者、医療従事者双方の安全確保



テレヘルスで受診可能な診察は？

テレヘルスは、数多くの医療サービスで使用されています。例えば、一次医療、専門医療、外来診療、妊婦健診、カウンセリング、糖尿病ケア、薬物依存治療、在宅医療等が含まれます。

テレヘルスを受診するにあたって必要なものは？

ビデオ通話アプリは、コンピューター、タブレット型端末、又は、スマートフォンで使えます。そして、インターネットや携帯端末ネットワークへの接続が必要です。医療従事者の中には、独自のオンラインポータルやアプリを使っている場合もあります。時には診察が、電話の通話のみによって行われることもあります。

お住いの地域によっては、テレヘルスに必要な機器やインターネット接続がない方のために、テレヘルスサービスを受診できる設備を備えた場所を設けている場合もあります。

テレヘルスにかかる費用は？

大抵の場合、テレヘルスにかかる費用は、通常の対面診療を超えることはありません。詳しくは、加入されている健康保険プランにお問い合わせ下さい。新型コロナウイルス感染症という公衆衛生の危機に際し、保険会社の多数が、テレヘルス受診に対し、自己負担金を求めておりません。

詳しくは **Pacific Basin Telehealth Resource Center** のサイト www.pbtrc.org をご覧頂くか ヘルプライン (808) 956-2514 までお問い合わせ下さい。